

しみん基金・K O B E

NEWS

Vol.43

2017 年 12 月号



認定 NPO 法人しみん基金・K O B E

〒651-0095 神戸市中央区旭通 1-1-1-203 (サンピア 2 F) TEL 078-230-9774 FAX 078-230-9786

e-mail kikin@stylebuilt.co.jp URL <http://www.stylebuilt.co.jp/kikin/>

寄付の連鎖をおこそう

しみん基金・K O B E の助成事業・公開審査会での審査員が私の団体との関わりとなっています。そこで毎回申し上げることを寄付とそれを使う責任を中心にメッセージとさせていただきます。ご承知おきのとおり、助成事業の原資は様々な志の入った寄付者のみなさんのお金です。そうすると、それを使う NPO のみなさんは、使い道はある程度自由ではあっても、社会の課題を解決したり、社会的にインパクトを与えることが期待されています。その成果と報告が次の寄付を生み出します。つまり、繰り返し寄付をしてくれるか、もっと多くの寄付をしてくれるか、あるいは潜在的な寄付者が寄付をしてくれるかという寄付の社会的連鎖です。多くの研究から言えることは、寄付をするかどうかについてはお財布の中身との相談ではありません。何に使われるのか、それで何が生み出されるのか、それによつて課題を抱える社会や地域、家族や個人がどう変わるのか、ということについて寄付者はそれらに関心があります。申請書類や報告には熱い思いに冷静な分析が添えられると寄付者はぐっと引き付けられることでしょう。普段、なんとなく考えていることを文字に起こしてみてはいかがでしょうか。

しみん基金・こうべ審査員

石田 祐

(宮城大学事業構想学部)



しみん基金・K O B E



平成29年度助成事業
公開審査会開催
「ローリングストックって？」ご報告

目次
2
4

平成28年度助成事業
成果報告会開催
22年目のひとりごと

5
6



応募総数は31件（一般枠24件・1件辞退含む、特定枠7件）、9月の理事会において書類審査の結果、15の団体にプレゼンテーションを行っていただくことになりました。（1件辞退）その各団体の活動場所を訪ねヒアリング調査を経て、公開審査会を行い、審査の結果、下記の7団体の事業（一般枠・5団体、特定枠・2団体）が助成することが決まりました。

7団体の事業
（一般枠・5団体）
百88万2千円、
特定枠・2団体
49万7千円
合計百37万9千円を助成することが決まりました。

今年も公開審査会の時期となり、10月26日（木）神戸市青少年会館にて実施いたしました。



助成先団体紹介

<一般枠>

（特活）Birth神戸
神戸市灘区

障がいを持つ人と地域住民がともに創るパフォーマンスイベントを実施する。



（特活）リーフグリーン
神戸市長田区

登録ヘルパーが辞めることなく、安心して働けるよう、事業所内で託児を行う。



こうべ子どもにこにこ会
神戸市東灘区

地域での放課後日本語教科教室と小学校内での日本語教室の実施や、教職員研修などを実施する。



ひょうごラテンコミュニティ
神戸市長田区

クリスマス会開催時に、主にスペイン語圏の人たちに防災ゲームなどを通じて防災啓発を実施する。



神戸・子どもと教育
ネットワーク
神戸市中央区

神戸大空襲の語り部さんから聞いた話を親子やグループで、語り部体験として発表する。



<特定枠>

福島の子どもを招きたい！
明石プロジェクト 明石市

福島でのスタディツアーとその発表会、これまでの保養キャンプ参加者の同窓会、次年度参加予定の子ども達による企画会議などを実施する。



神戸大学持続的災害支援
プロジェクトKonti
神戸市灘区

熊本県西原村風当地区・畑地区個別訪問・集会活動、及び復興支援等の勉強会実施。





第1回黒田裕子賞贈呈式を実施しました。



公開審査会と同時開催で、第1回黒田裕子賞を、市川英恵さんに贈呈しました。この黒田裕子賞は、平成26年9月に当基金前理事長の黒田裕子さんが逝去され、その年の12月に神戸で「黒田裕子さんを偲ぶ会（以下「偲ぶ会」）が開催されました。そこでは6百人を超える人々とともに黒田裕子さんとの別れを惜しみました。その折多くの皆様からお預かりしたご厚志からこの日の開催経費を引いたところ約百50万円の残金が発生しました。

その後「偲ぶ会」実行委員会では、この残金の扱いについて協議され、市民のために使って頂くことが望ましいという結論に

なり、平成28年2月当基金にご寄付いただきましたので、黒田裕子さんの意思を引き継ぎ、その実績や功績に見合った活動を行っている団体又は個人を「黒田裕子賞」という形で毎年1

神戸しみん活動応援ネット

つなごう*神戸

つなごう神戸には、ご登録いただけていますか？つなごう神戸はボランティアしたい人とNPOや市民活動団体・地域団体をつなぐとともに、社会貢献を目指す企業が協働先を探すお手伝いするマッチングサイトです。

ご登録いただいた方・団体には、月2回メールマガジンをお送りしています。
facebookでも情報を発信しています。

情報発信、情報検索にお使いください！

つなごう神戸

検索

団体（もしくは個人）に表彰をすることになりました。受賞した市川英恵さんは、2016年神戸大学発達科学部人間環境学科をご卒業されました。2014年度神戸大学灘地域活動センターの代表として活躍し、借り上げ復興住宅入居者の苦悩を卒業論文にまとめられ、「被災者ニーズと居住の権利」として出版されました。社会人となった現在も復興住宅入居者へのよりよい支援を続けておられます。

戒理事長から賞を受け取り、「憲法25条の生存権が問われている。借り上げ復興住宅の問題を、多くの方に知っていただきたい。このような賞をいただけたことはとても励みになる」と挨拶されました。



古本引き続き集めています！

本やCD、DVD、ゲームを無料集荷にてご提供いただければ、ブックオフオンラインを通じて、買取額がしみん基金・こうべへと寄付され、またブックオフコーポレーションが買取額の10%を上乗せし、当基金による市民活動支援への寄付になります。

2017年内は左記の品目もご提供いただけます！

- ①AV家電 iPod、デジタルミュージックプレーヤー、ヘッドフォン・イヤフォン、ポータブルDVDプレーヤー、ポータブルCDプレーヤー、スピーカー、アンプ
- ②コンピュータタブレット、ノートパソコン、電子辞書、外付HDD
- ③生活家電以外の家電液晶TV・ロボット掃除機など
- ④スマートフォン
- ⑤ホビー プラモデル、フィギュア、玩具類

※壊れているものは不可です。
※プラモデルは組み立て済みでも構いません。

カンパイK O E 2017 チェリテイ×防災イベント 「ローリングストックつて？」

2017年8月5日(土)に「第47回みなどこうべ海上花火大会」に合わせてみなどのもり公園で開催されたチャリティ音楽フェス「カンパイK O B E」2017内にブース出展する形で、チャリティ×防災イベント「ローリングストックつて？」を実施しました。

当日は茹だるような猛暑の中、ステージが始まる14時からブースをオープンしました。陽が傾き始めた17時半ころには見物客が集まり始めて、19時半の開始前には公園の芝生の上は座って花火を楽しむ見物客で一杯になりました。

20時半ころに花火は終わりましたが音楽フェスは21時半ころまで続き、お客さんも相当残られて、結局22時にイベントは終了しました。



当基金のブースでは、「ローリングストック」を体験してもらうために、ご家庭で眠っている保存食を持つてきてもらい、代わりに新しい保存食(井上食品(株)「パリパリこいわし」、MCC食品(株)「消防隊カレー」(株)サタケ「白飯」を、「ローリングストック」の大切さを知ってもらうためのチラシと一緒にお渡ししました。

ご持参頂いた保存食は、認定NPO法人フードバンク関西を通じて、支援を必要とする人たちを支える福祉施設等へ提供されました。



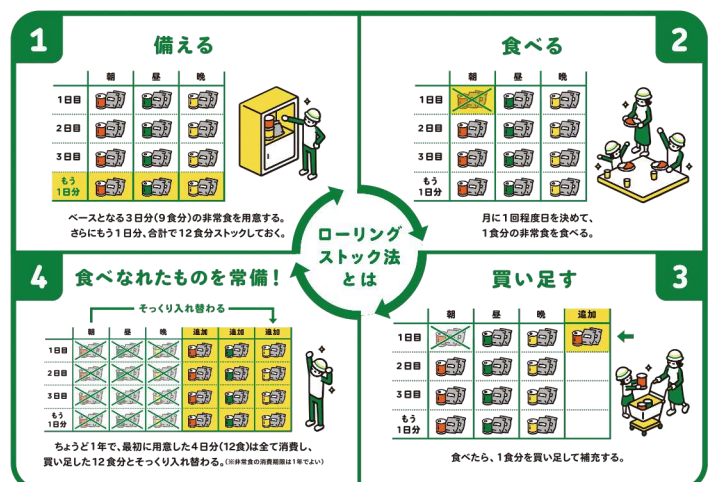
また同時にブースでは、保存食をローリングストックする際においしく味わって頂くために、「サロン・ドあいり」とコラボして、半月程前から試作してきた「神戸きりたんぼ」を販売しました。(保存食である(株)サタケのアルファ米「白飯」と井上食品(株)の「辛子明太子入りさきいか」「ぶっかけ漁師飯」を使用しました。)

夕方5時半ころ以降、花火見物客が集まり始めた頃から着実に売れ続け、お陰様で完売いたしました。

今回のイベントは、下記の皆様方のご協力・ご協賛を得て行えましたことに、改めまして厚く御礼申し上げます。

■主催…認定NPO法人しみん基金・こうべ
協力…井上食品株式会社、株式会社サタケ、
エムシーシー食品株式会社、
サロン・ド・あいり、モシモプロジェクト、
NPO法人ワカモノデカラ

■協賛(順不同)…戒・太田法律事務所、
(株)夢舞台ウエスティンホテル淡路、奥井電機(株)
(株)築港、近畿タクシー(株)、(株)MANIX
金公認会計士事務所、(株)甲南堂印刷、
佐藤庸安税理士事務所、(株)ピーエス、
生活協同組合コープこうべ、(有)ボック、
まめや総本店、ホワイト急便神戸
行政書士リーガルオフィス神戸



平成28年度 成果報告会

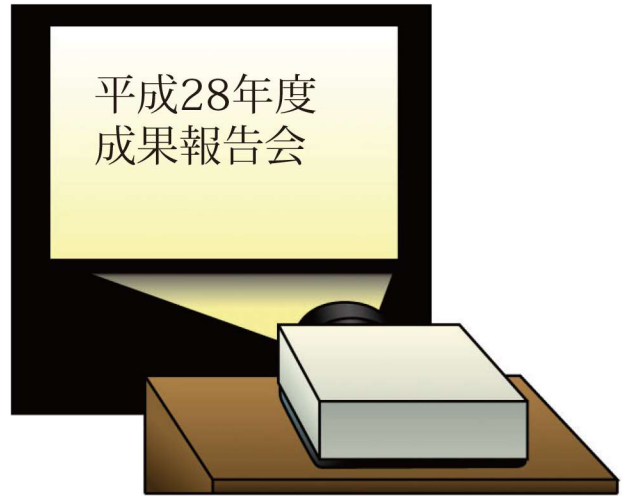
平成28年度助成事業の締めくくりとなる、成果報告会を12月7日(木)にこちらも神戸市青少年会館をお借りして開催しました。

28年度の助成先8団体の他、29年度の助成先団体や過去に助成した団体のみなさまにご参加いただき、28年度の助成先団体が、

- ①今回の事業内容とそれによる社会的成果
- ②その後の展開(どのような「つながり」ができたのか?又は、どのような次代の担い手が育ってきたのか?)
- ③助成がなくても自立していくための財源確保として工夫していること

のお題に沿って、発表されました。

また29年度の特別賞として、日本国際学生協会さんに贈呈いたしました。



今年には珍しく、タイムスケジュール通りの進行ができ最後に参加者のみなさんで自由に交流いただく時間を取りることができました。この成果報告会は、多くの団体が一堂に会し交流することも目的の一つとしていますので、この時間をとれたことは貴重でした。



最後に、副理事長村井さんより、「前理事長黒田が生前、人材を人財にするように言っていた。人と人とのつながりは社会にとっても財産となるので、こういう機会を活かしてほしい。また当基金は、神戸をチャリティタウンにというビジョンを持っている。20年前に比べると、各地にたくさんの方の基金やクラウドファンディングなどもできた。これもみなさんの日々の活動のおかげだと思う。これからは共感経済の時代と言われている。共感を得て、寄付があふれ、市民活動が持続していく社会を目指していきたい。」と挨拶され閉会となりました。



兵庫県・ハート玉福祉支援事業

平成30年度
はあ〜とふるふぁんど支援金
1月5日より申請受付開始

兵庫県内のボランティア・福祉事業(「ボランティアあしす」と部門)および地域振興事業(「ふるさと振興サポート」部門)の支援金として毎年1回、申請書類の公募を実施し、公正な審査の下選考された各団体に支援金を交付し、地域社会への貢献を図っています。

● 支援対象期間

平成30年7月1日から
平成31年6月30日までに
終了する事業

● 支援金額

1 事業につき総事業費の4分の
3以内、かつ最高百万円まで。

● 申込受付期間

平成30年1月5日(金)
～3月9日(金)
10時～17時 最終日必着

● 申し込み方法

指定の申請書類を神戸新聞事業社まで郵送または持参

23年目のひとり言

「あそび」

神戸新聞に掲載された鷺田清一氏(元大阪大学総長、現京都市立芸術大学長)が寄稿された「あそびの幅」(グレー)を許す社会」というコラムに目を引かれた。

鷺田先生曰く、今の日本は、何事も1か0、オンかオフかで処理しグレーな対応が出来ない。窮屈というか余裕のない社会。放っておけば身のふさが自ずと他者への攻撃へと転嫁されてしまう社会。「あそび」がなくなっている。茶化したり、皮肉ったり、あるいはかわしたり、裏返したり。そういうアイロニーやユーモアにみられる間合いというか「あそび」の幅がとれない。中略。社会に隙間を開く本当の「あそび」にもっとかまけるべきではないか。触れるか触れないかのあわいでまさぐり合う、そのような関係をもっと厚くすることが、今私たちの社会には必要なのではないか(抜粋)

パソコン、スマホ、SNS等によって私たちの生活は格段に便利になった。しかし、その裏側で人と人との間に生じる面倒なことを嫌い、面倒が起されば切れたり、排除したり。これが今の世の中だと言っているのは簡単。変わりゆく世の中を嘆くのも簡単。まずは、自分が先生の言われるところの、「あそび」を実践していくことが大切だと思う。今年も残りわずか、来年こそと思いつつ。

しみん基金・こうべ 専務理事

瀬戸口 仁三郎

会員数とご寄付のご報告

- ◆正会員 個人32名 団体2 団体
- ◆賛助会員 個人40名 団体12 団体
- (2017年11月末現在)

- ◆寄付・募金合計金額
- 3百1万5千4百57円

◆寄付者・募金一覧(敬称略・順不同)

中島秀男、飛田雄一、西川伸一、白水士郎、瀬戸口延恵、佐竹義浩、辻幸志、石田祐山、山田剛司、猪本郁、野崎隆一、中村保佑、井口寛司、福原初子、勝部慶子、橋口文博、近畿タクシー(株)、佐藤庸安税理士事務所、(株)甲南堂印刷、芦屋西宮市民法律事務所、金志煥公認会計士事務所、(株)MANIX、戎・太田法律事務所、奥井電機(株)、(株)築港行政書士リーガルオフィス神戸、(有)長崎屋生活協同組合コープこうべ、まめや総本店ヤフー(株)、オレンジスリフティ、(株)ピーエス(二財)敬愛まちづくり財団、(有)ボック(株)夢舞台ウェスティンホテル淡路、関西日英協会婦人部、公開審査会参加者募金、ボックサン板宿南店内募金箱、オレンジスリフティ内募金箱

(2017年6月～11月)
※皆様方からのご厚志に深謝致します。

クレジット決済もご利用頂けますのでご活用ください。当基金ホームページトップページの「クレジットサポーター」からアクセスできます！

Tポイントでもご寄付いただけます。
当基金ホームページのトップページにある「Tポイントでキフ」からお願いします！

「しみん基金・こうべ」の運営を支えて下さる賛助会員と寄付を募集しています。

個人会員 年間3千円
団体会員 年間1万円

お申し込みは電話・ファクス・メールなどでお名前・ご住所・電話番号をお知らせください。ホームページからクレジット決済も可能です。

★振込口座

三井住友銀行三宮支店

普通 7965892

みなと銀行本店営業部

普通 1597921

近畿労働金庫神戸支店

普通 4161854

郵便振替

00990151157334

口座名義すべて

「しみん基金・こうべ」

12月は寄付月間ですが、神戸市は1か月間さんちかアドウインドーにて、寄付月間の啓発展示を行っておられ、当基金も展示をしていますので通りがかった時に見てくださいね。今年もご支援いただきありがとうございます。た。よいお年をお迎えください。(と)